

学校教育目標

『ともに学び自らを創り出す朱六の子ども』の育成

～目指す子どもの姿～

- ・自分で考え、判断し、行動する子ども (きらきら考える目)
- ・自分の思いを豊かに表現する子ども (にこにこ優しい笑顔)
- ・健康な体と心を持つ、元気な子ども(もりもり最後まで頑張る)

生徒指導

〈規範意識の向上〉

- ・報告、連絡、相談の徹底
- ・早期発見、迅速な対応
- ・情報の共有
- ・指導の一貫性

- ・道徳・心の教育を視点とした
　　伝統文化教育
- ・人権意識を視点とした学級経営
- ・コミュニケーション能力の育成
- ・支え合い高め合う集団づくり

学習指導

〈学力向上〉

- ・基礎基本の定着
- ・日常の授業の充実

- ・指導計画の充実
- ・指導方法の工夫・改善
- ・協力指導・交換授業
- ・合同学習
- ・習熟度別学習

研修・研究

〈指導力の向上〉

- ・理科教育の充実
- ・研究教科(理科)を通して
　　学力向上へ向けた研究の積み重ね
- ・言語活動を活用した学習活動
　　各教科・領域へのリンク
- ・生徒指導
- ・人権教育
- ・健康教育
- ・総合育成支援教育
- ・危機管理意識の向上と安全教育

- ・基礎学力の定着
- ・学力の伸長と将来展望
- ・規範意識の確立
- ・学習集団の育成(学級・学年・全校)
- ・家庭学習の定着
- ・実生活・実社会で生きる国語力
- ・全校合唱の取組
- ・学校茶道(伝統文化学習)
- ・健康教育(WYSHプログラム)

地域・家庭との連携

学校の位置づけ
…地域の管制塔

地域

学校の位置づけ
…教育相談機関

家庭

- ・学校運営協議会としての支援
- ・学校教育への参画
- ・地域の教育力の提供
- ・安心、安全の確保への協力

- ・基本的な生活習慣の定着
- ・家庭の教育力の伸長
- ・学校教育への参画

